

「皮膚病巣部の経時的評価を困難とする要因調査」 について

加古川中央市民病院薬剤部では、現在、入院患者さんを対象に下記研究を実施しております。

尚、この研究についてご質問がございましたら、最後に記しております【問い合わせ窓口】まで連絡ください。

【研究概要及び利用目的】

皮膚病巣部を診療録に記録する方法として文書や臨床写真が用いられます。しかし、皮膚病巣部の記録の文書が一律でなかったり、臨床写真が不明瞭などのために、皮膚病巣部の経時的評価が困難な事例がしばしばあります。皮膚病巣部の経時的評価を困難にする要因を明らかにし、経時的評価が可能な言語や表現法、臨床写真の撮影法を示すことで臨床経過や病態が正しく評価され、適正な治療に繋がると考えています。

【研究対象者及び研究対象期間】

2021 年 4 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日において褥瘡回診の対象となった患者さん

【取り扱うデータおよび試料・情報の項目】

下記の情報を診療録より収集します。

患者基本情報：既往歴、併存疾患

診療録：DESIGN-R、皮膚病巣部の文書記録、皮膚病巣部の臨床写真

【研究期間】

研究期間：病院長承認日～2023 年 3 月 31 日

【個人情報保護の方法】

患者さんの個人データについては、患者さんの個人情報とは無関係の番号を付与した研究対象者識別番号リストを作成し、研究責任者が厳格に管理します。研究の結果を公表する際は患者さんを特定できる情報はふくみません。また、研究で得られた患者さんのデータは本研究の目的以外に使用しません。

【データおよび試料提供による利益・不利益】

利益：通常診療の情報をういており、データをご提供頂いた患者さんの個人には特に利益になるようなことはありません。

不利益：特に不利益はありません。

【登録終了後のデータおよび試薬の取り扱い】

本研究において取得したデータ等は、研究期間中は加古川中央市民病院薬剤部において厳重に保管いたします。

患者さん及びその家族等から本研究に関するデータ使用の取りやめを申し出られた際、申し出の時点で本研究に関わる情報は復元不可能な状態で破棄します。

【研究成果の公表】

本研究の成果は学会等で公に発表することがあります。その時には、研究に参加される患者さんの個人情報公表しません。

【研究へのデータ使用の取りやめ】

データ使用の取りやめは、いつでも可能です。患者さんご自身のデータを用いたくない場合は、下記【問い合わせ窓口】までご連絡ください。同意取りやめの申し出を受けた場合は、それ以降患者さんのデータを本研究に用いることはありません。しかし、同意の取り消しを申し出られた時点ですでに研究成果が論文などで公表されている場合は、廃棄できませんのでご了承ください。

【情報の提供を行う機関の名称及び管理責任者の氏名】

加古川中央市民病院 院長 大西 祥男

【問い合わせ窓口】

この研究の問い合わせだけでなく、患者さんのデータが本研究に用いられているかどうかお知りになりたい場合や、患者さんのデータの使用を望まれない場合など、この研究に関することは、どうぞ下記の窓口までお問い合わせください。

加古川中央市民病院 薬剤部

研究責任者名 植原 誠

連絡先：079-451-5500